

資料1

番号	主旨	項目	実施年月日	場所	関係者	実施内容
1	常盤大学・茨城大学との令和7年度WWL高大連携に係る打ち合わせ	常盤大学・茨城大学	令和7年1月21日(火)	オンライン	茨城大学副学長・坂崎センター長・飯野教授・指導主事・下山田	茨城大学・常盤大学との令和7年度WWL高大連携に係る打ち合わせ
2	各協働事業団体との打ち合わせ	柳井正財団	令和7年2月4日(火)	オンライン	柳井正財団事務局・並木中等校長・下山田	6/28の柳井スカラースキヤラパンに係る打ち合わせ
3		インドネシア教育大学	令和7年5月16日(金)	オンライン	インドネシア教育大学・茨城大学副学長・指導主事・下山田	インドネシア教育大学×茨城WWLのプロジェクトの打ち合わせ
4		WTOC	令和7年2月14日(金)	オンライン	WTOC事務局・橋本准教授(ICU)・下山田	茨城県WWL高校生フォーラムに係る打ち合わせ
5		第1回茨城県DLネットワーク運営指導委員会	令和7年5月11日(木)	オンライン	常盤大学・茨城大学・WTOC・ISA・GEE・ISE・県教委	令和7年度の茨城県WWLの実施内容について、今後の取り組みについて
8	協働事業団体対象の協議会	連携校との連絡協議会	令和7年4月25日(金)	オンライン	連携校12校・拠点校・県教委	令和7年度の茨城県WWLの実施内容についての連絡
10		連携校対象の海外留学説明会	令和7年6月18/22日 令和7年11月9/13日 12月14日	オンライン	連携校12校・拠点校(生徒・保護者)・国際教育交流ネットワーク(機構)	令和8年度のカナダ留学についての説明会
11		ダイバーシティ研修	令和7年11月13日(水)	オンライン	連携校2生徒・10名教諭1名・連携校(生徒14名)	令和8年度のアセアニア留学についての説明会
12			令和7年10月13日(月)	つくば国際会議場(大会議室)	拠点校2生徒・129名・保護者16名・県教育委員会・武蔵大学	WTOCの委託によるタイバーシティに関する研修(生徒・教員対象)
15	県教委主催の取組	茨城県WWL高校生フォーラム	令和7年10月13日(月)	つくば国際会議場(大会議室)	拠点校(生徒129名・保護者16名)・県教育委員会・武蔵大学	WTOCの委託による令和6年度の茨城県WWLの拠点校における成果発表会
16		アメリカ・カナダ・オセアニアへの留学	令和7年8月～	アメリカ・カナダ	拠点校生徒4名(カナダ長期4)	
17	海外留学の推進	海外大学進学イベント～柳井スカラースキヤラパン～	令和7年6月28日(土)	県立並木中等教育学校・県立勝田中等教育学校	拠点校・連携校生徒	柳井財団に海外大学進学の奨学金セミナー
18	海外留学生の受入の推進	フィナンシャル・イタリヤ・アメリカ等からの留学生	令和7年4月～	拠点校・連携校	拠点校4年次・5年次・連携校高校2年生	オーストラリア1、アメリカ2、イタリア1、フィンランド2
19		防災運動会	令和7年11月30日(日)	拠点校体育館	拠点校グローバルバルゼミ(生徒・留学生・教員)・茨城大学(学生・教員)・地域の外国人	茨城大学と連携して外国人とともに防災を学ぶ運動会を開催
20		全国高校生フォーラム	令和7年12月21日(日)	国立オリンピック記念青少年総合センター	拠点校グローバルバルゼミ希望生徒(4名)・教員1名・連携校2校参加	全国のWWL拠点校・連携校・SGHとの交流
21		日本語支援体験講座(常盤大学)	令和7年11月13日(木)	オンライン	拠点校生徒1名	常盤大学主催のオンラインプレゼンテーションで第2位
22		茨城ドリームバスプランコンテスト	令和7年1月23日(木)	茨城県庁	拠点校生徒4名・教諭1名	茨城県主催のビジネスプランコンテスト
23		WSC世界大会ソウル・イェール大学	令和7年7月26日(金)～ 8月1日(木)及び11月13日(水)～20日(水)	ソウル/アメリカ	拠点校生徒3名	茨城県主催のNGGLに参加する生徒がWorld Scholars Cupに参加し、東京大会を勝ち抜いて世界決勝に参加した。
24		グローバル人材の資質「育成」のルーブリックの検討	令和7年2月7日(金)	本校赤心館多目的室	拠点校教員30名・黒田教授(大学改革支援・学位授与機構)	グローバル人材の資質「育成」のルーブリックの研究/WWL事業の成果分析
25	先進校視察	都立小石川中等教育学校	令和7年6月18日(水)	都立小石川中等教育学校	拠点校教諭2名	探訪活動に力を入れている学校への視察
26		都立国際高等学校	令和7年2月20日(木)	都立国際高等学校	拠点校教諭2名	グローバル人材の資質「育成」カリキュラムマネジメントについての視察
28	海外校との交流	オーストラリア	令和7年6月3日、6月11日、6月23日、9月13日	本校教室	拠点校3年次3クラス110名・教員	「オントモ」による実地交流(Broadford Secondary College / Ravenswood高校とのオンライン交流計4回)
29		イギリス・アメリカ	常時	本校教室	拠点校英語部の部員25名	Royal Russel 高校・アメリカ図書館との交流
30		第1回	令和7年5月22日(木)	本校応接室	拠点校WWL校内運営委員・校長・教頭	①WWL運営体制 ②事業計画
31		第2回	令和7年7月30日(水)	本校応接室	拠点校WWL校内運営委員・校長	①留学生派遣 ②留学生受け入れ ③海外大学進学 ④海外大学体験研修 ⑤チャレンジプログラム ⑥ダイバーシティ研修について
32		第3回	令和7年9月18日(木)	本校応接室	拠点校WWL校内運営委員・校長	①ダイバーシティ研修 ②茨城県WWL高校生フォーラム ③R7研究報告書の項目
33	校内運営委員会	第4回	令和7年10月9日(木)	本校応接室	拠点校WWL校内運営委員・校長	①高校生フォーラム打ち合わせ
34		第5回	令和7年11月6日(木)	本校応接室	拠点校WWL校内運営委員・校長	①高校生フォーラム区画②研究開発報告書③ニュースレター④全国高校生フォーラム⑤検証委員会
35		第6回	令和7年12月17日(水)	本校応接室	拠点校WWL校内運営委員・校長	①研究開発報告書②ニュースレター③全国高校生フォーラム④検証委員会
38	その他	全国ネットワーク連絡協議会	令和7年7月23日(水)	筑波大学東京キャンパス	県教育委員会・拠点校教諭1名	文科省主催のWWL-SGH拠点校との連絡協議会及び交流会

茨城県WWL高校生フォーラム 2025



World Wide Learning



令和7年 10/13 (月) 9時30分～
at つくば国際会議場

テーマ 茨城県をダイバーシティ先進県にするためには
プログラム ダイバーシティ研修
高校生によるポスターセッション
基調講演 「世界における移民政策:日本がめざす共生社会への示唆」
講師 橋本直子氏 (国際基督教大学 准教授)
拠点校生徒による発表
パネルディスカッション (高校生、留学生、外国人)

入場
無料

●主催：茨城県教育委員会
●お問合せ：
茨城県WWL高校生フォーラム事務局
(株式会社WTOC内)
ibaraki@wtoc-edu.com

●お申し込み：
以下のURLか、右記QR
コードからお申込みください。
<https://x.ed/0BJrs>
※申込締め切：9/24 (水)



テーマ

茨城県をダイバーシティ先進県
にするためには

<WWLとは>

文部科学省による「ワールドワイドラーニングコンソーシアム構築支援事業」のこと。高校と国内外の大学、企業等が協働し、テーマを通じた高校生国際会議や大学の先取り履修などの高度な学びを高校生に提供する事業。茨城県では今年度より3年間、勝田中等教育学校が事業拠点校となり、県立中高一貫校13校が「茨城県を未来型ダイバーシティ県にするための教育の推進」をテーマにWWLに取り組みます。

スケジュール

日時：令和7年10月13日 (月祝) 9時30分～16時
会場：つくば国際会議場 (茨城県つくば市竹園2丁目20-3)



09:00 開場
09:30 ダイバーシティ研修
12:00 昼食
12:55 ポスターセッション(55分)
13:50 休憩
14:00 基調講演 (50分)
14:50 休憩
15:00 拠点校生徒による発表 (20分)
15:20 パネルディスカッション (30分)
15:50 閉会

- ダイバーシティ研修
「多文化共生の課題と、共生のためのコミュニケーション」
高校生と外国人と一緒に考え、議論します
- ポスターセッション
「茨城県をダイバーシティ先進県にするためには」
全国高校生フォーラム出場に向け、各高校ごとに
アイデアや考えをポスターにまとめ発表します
- 基調講演
「世界における移民政策：日本がめざす共生社会への示唆」
講師 橋本直子氏 (国際基督教大学 准教授)
- パネルディスカッション (英語)
「多文化共生社会の実現のために私たちができること」

【講師】
国際基督教大学 政治学・国際関係学デパートメント 橋本 直子 准教授

【プロフィール】

専門は難民・移民政策、国際法、国際機関。大学院卒業後15年近く、外務省、国際移住機関 (IOM)、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)、法務省等で、人の移動、人権問題、難民保護、移民政策等の分野で実務家として勤務。一橋大学 (常勤)、東京大学 (非常勤)、ロンドン大学難民法学イニシアチブ (非常勤) などでも教鞭を執り、2024年4月から現職。2021年からは法務省難民難民審査委員も務める。Forbes オフィシャル・コラムニスト。近著に「なぜ難民を受け入れるのか—人道と国との利益の衝突」(岩波新書、2024年) 他。



勝田中等×茨城大学×茨城高専
×
ひたちなか国際交流協会

第二回
防災運動会

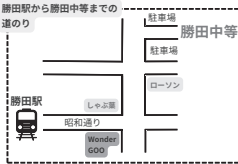
Tech防災2025

雨でもやります! 11.30日
13:00-16:00

場所：勝田中等教育学校



〒312-0003
ひたちなか市足崎1458
029-273-7411



持ち物：上履き・履くもの (動ける靴)

子ども、大人、みんなで!

日本人と外国人と一緒に、「防災」を学びます。

災害が起きたときに何をすれば良いか、知ることができます。

ゲーム、クイズ、少し食べ物もあります。

今年はレベルアップ! テクノロジーを使った競技が登場

観るだけでもokです。

ぜひたくさん参加してください!



Ibaraki University × Katsuta Secondary × Ibaraki NIT

Hitachinaka International Association
Tech BOUSAI

Free! ¥0
2025
11.30 Sunday

Second disaster
prevention
sports day

Even if it rains,
we will do it!

Place: Katsuta Secondary School

〒312-0003
1458, Tarazaki, Hitachinaka
029-273-7411

From Katsuta station
to Katsuta school



Bring: Sneakers
Kids, adults, everyone!



Japanese and foreigners can learn disaster
prevention together. You will learn what to do
when a disaster occurs. We have games, quizzes,
and a little food.

Level up this year! Look forward to our
technology-based games!

There is space for watching.
Please join us!

Register here!



茨城大学 国際共修科目の 先取り履修をしませんか？

茨城県 WWL コンソーシアム構築支援事業の一環として、茨城大学が実施する国際共修科目（ベトナム・ミネソタ）の先取り履修を実施します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

*先取り履修とは、高校生が大学の授業を特別に受けることができる仕組みのことです。一定の成績を収めれば将来、茨城大学へ入学すると取得単位として認められます。

対象▼WWL 事業の拠点校・連携校の高校もしくは中等教育学校後期課程に在籍する生徒

費用▼受講料については、通常1単位の講座の受講料 14,800 円のうち 10,000 円が補助されます。2単位の講座では 20,000 円の補助を受けられます。**国際共修ミネソタ（1単位）は 4,800 円、国際共修ベトナム（2単位）は 9,600 円で受講することができます。**▽保険料 1,340 円が必要になります。

国際共修(ベトナム)の先取り履修 2 単位

6月中旬～9月中旬に茨城大学先取り履修対象科目の国際共修（ベトナム）が開講されるにあたり、受講生を募集します。ベトナムの学生との国際交流を体験してみませんか。

講座内容▼ベトナム・ハイフォン大学の学生と COIL プロジェクトを行います。

COIL とは、2 か国以上の大学の学生がオンラインでつながり、双方の教員の監督の下でともに学習する教育の方法です。プロジェクト活動では、ハイフォン大学の学生と協力して、ハイフォン市内の中高生に向けた日本文化紹介イベント、茨城県内の中高生に向けたベトナム文化紹介イベントの企画・運営を行います。また、7月から8月の2ヵ月間は、ベトナムの学生とペアになり、互いの言語や文化を学びあうタンデム学習を行い、短期間の交流に留まらないネットワークの形成を目指します。▽基本的にオンラインで行いますが、ベトナム文化紹介活動は茨城大学水戸キャンパスの教室で行います。また、7月中旬には水戸市内のベトナム料理店で食事をする予定です。▽使用する言語は主に日本語ですが、ベトナム語の勉強も行います。タンデム学習では英語でのやりとりの可能性があります。



実施期間▼授業は6月中旬～9月中旬、土日や平日の夜、基本的にオンラインで行います。

国際共修(ミネソタ)の先取り履修 1 単位

講座内容▼アメリカ・マカレスターカレッジ（ミネソタ）及びアメリカ・ウィスコンシン大学スペリオル校（ウィスコンシン）で日本語を学ぶ学生との COIL プロジェクトを行います。プロジェクト活動では、アメリカの大学生と「日本文化」を批判的に捉え直し、調べた内容についてグループで発表をするとともに、デジタル記事を作成します。▽授業は基本的には日本語で行いますが、海外の学生とのやりとりでは、状況によっては英語ややさしい日本語を使用し、ジェスチャーやその他の様々な方法で意思疎通をすることが求められます。

実施期間▼授業は9月中旬～12月中旬、土日や平日の夜、基本的にオンラインで行います。

校内締め切り日【5月16日（金）】までに申込書に必要事項を記入の上、本校の担当：野上泉教諭に提出してください。*興味を持った人は13, 14日に担当者に声をかけてください。